

令和6年度 第10回 国立市スポーツ推進委員定例会 議事録要旨

日 時：令和7年2月20日 午後7時から8時30分まで

場 所：国立市役所 第一・第二会議室

出席委員：塩野委員、森本委員、保坂委員、仁科委員、五十嵐委員、武政委員、長谷川委員

欠席委員：坂委員、森西委員、原委員、荻原委員、佐藤委員

事務局：井田課長、勝田係長、矢部会計年度任用職員

1. 議題

(1) ファミリーフェスティバルについて

…資料① 第35回ファミリーフェスティバルへのご協力をお願い

- ・事務局より、第35回ファミリーフェスティバル実行委員会より、スポーツ推進委員へ協力依頼があったので、来年度も従事することの確認を行った。日程は5月5日（月・祝）であり、実施種目の決定等は次回定例会に行いたい。

(2) 令和7年度社会体育事業について

…資料② 令和7年度社会体育事業等予定（案）

- ・事務局より、年間事業予定について説明した。
- ・まだ未確定の部分が多いが、日程等の確認をお願いしたい。予定については今後の定例会で随時更新していきたい。

2. 報告

…資料③「社会体育事業報告書」「社会体育研修報告書」

(1) 社会体育事業報告

○スポーツこどもの日 2月16日（日）

- ・出席した委員より、事業実施の様子について報告を行った。
- ・各競技の内容については、学年ごとに分けられたグループに応じて、内容の違いがみられて、子どもたちは学びが多かったのではないかと。
- ・デフフットサルのミニゲームを行うとき、ビブスがあると良かった。子どもたちは途中で自分のチームがわからなくなっていた。
- ・デフの方と接する機会があまりないので、子どもたちも最後まで一生懸命に活動していたのが印象的であった。手話と口話（口の動き）が伴わないと、相手に伝わりづらいことも今回初めて知ることができて大変興味深かった。
- ・お弁当を食べた後の子どもたちは、グループごとに教室内で自由時間を過ごしてもらうことになっていた。しかし、休憩時間が長くて収拾がつかないグループがあった。急遽グループ担当の委員と学生でレクリエーションを考えて行ってみたが、収拾がつかなくなった後だったので、参加した子どもは三分の一くらいだった。次回以降は、みんなで遊べるものを事前に考えておいた方が良いのではないかと。
- ・当日の自転車置き場については、大学の担当部署より、学生用の自転車置き場に駐輪

しても可能であると長谷川委員より確認をしていただいた。(休日のため学生の利用が少ないとの理由)

- ・ アンケートの集計結果もご覧いただきたい。おおむね満足や、やや満足であった。

(2) その他

○東京都市町村ポッチャ大会報告 1月25日(土)

- ・ 出席した森本委員より、大会の様子について報告を行った。
- ・ 参加は64チームの予定であったが、当日は55チームが16組に分かれた。予選リーグ各グループ4チームまたは3チームでの総当たり戦で行われ、決勝トーナメントは16組の各1位および2位、計32チームが進出した。
- ・ 国立市代表の2チームはともに決勝トーナメント進出、1チームは1回戦敗退、もう1チームは2回戦敗退であった。
- ・ 審判長と副審判長が日本ポッチャ協会の公認審判で、所作や発声等に風格があり、見習うべきところが多々あった。

○令和6年度 地域スポーツ支援研修会報告 市町村部：2月1日(土)

- ・ 出席した委員より、研修の様子について報告を行った。
- ・ デフリンピックの大会概要、特徴、準備状況や運営体制、競技説明、大会を通して目指すもの、最新機器の説明、公聴者へのお願い等の講演であった。途中、当日公聴者全員参加で「バースデーチェーングেম」を行い、口話以外でのコミュニケーションで相手に伝えることを体験した。
- ・ デフリンピックに向けた熱意あふれる講演であり、マークを指差して、聞こえない、聞こえにくい方々とコミュニケーションを取る「ユニバーサルチャットボード」の存在も知ることができた。

以上